

わかさき抄

東松島市矢
本第二中の
教頭阿部一
彦さん(50)
は、東日本

大震災当時、女川第一
中に勤務。2年生の道
徳で「人類愛」をテーマ
に、石巻出身の弁護士、
布施辰治(1880~
1953年)を取り上
げた▼民族も国も超え
て行動した布施につい
て学んだ生徒64人は考
えた末、津波到達点に
「命の石碑」を建てた。
活動は今も続いている
▼はじまりは2004
年、女川第四中の生徒
たちと取り組んだ道徳
「未来への贈りもの」の
劇。阿部さんは思う。
「120年前、日本と韓
国を結んだ布施辰治さ
んと、震災を経験した
教え子たちの行動がっ
なだった」

▼11年3月

30日、阿部さんは「女川
の町に鉛筆とノートを
ください」と呼びかけ
た。新聞、テレビ、ネッ
トで取り上げられ、た
くさん届いた。一、二本
の鉛筆と消しゴムが入
ったおびただしい数の
封筒。添えられた手
紙の文字はどれもたど
たどしい漢字でつづら
れていた。「よくよく見
れば(差出人は)どれ
も在日の方たちだっ
た」▼映画「弁護士 布
施辰治」の公開は20
10年。「映画を観た人
たちが女川を支援して
くれた。布施先生の方
は偉大」と感じた▼布
施を学ぶ中で、10人の
生徒を連れ吉野作造記
念館を見学した。09年
7月8日。「ここから世
界に通じる人物が出
た」との語りかけに、
「その心を私たちは受
け継ぎたい」と答える
教え子たちがいた。(彦)